

# 日本シベリア学会第5回研究大会

6月8日

	区分	報告者	発表タイトル	座長
13:30 - 13:35	開会			
13:35 - 14:35	基調講演	大塚和義	戦後日本の北方民族誌研究における私の調査概要	大西秀之
14:35 - 15:00	発表1	研究発表 加藤博文	北東アジアの新石器化	大西秀之
15:00 - 15:25	発表2	研究発表 平澤 悠	日本人考古学者によるアラスカ研究史	大西秀之
15:25 - 15:35	休憩			
15:35 - 16:00	発表3	研究発表 岸上伸啓	環北太平洋地域における先住民文化の比較研究に関する一考察:歴史、現状、未来	吉田 睦
16:00 - 16:25	発表4	研究発表 大石侑香	移りゆくハンティのアイデンティティと階層性	吉田 睦
16:25 - 16:50	発表5	研究発表 後藤正憲	サハ固有種の家畜動物と自然の概念	吉田 睦
16:50 - 17:00	休憩			
17:00 - 17:25	発表6	研究発表 飯島慈裕	リモートセンシングによる東シベリア永久凍土荒廃現象の推定	高倉浩樹
17:25 - 17:45	発表7	研究計画 永井 信	気候変動下における東シベリアの植物季節の時空間分布変動と生業の対応関係	高倉浩樹
17:45 - 18:05	発表8	研究計画 檜山哲哉	北極海-大気-植生-凍土-河川系における水・物質循環の時空間変動	高倉浩樹
18:15 - 18:45	学会総会			
18:45	終了			
19:00 - 21:00	懇親会			

6月9日

	区分	報告者	発表タイトル	座長
9:00 - 9:05	開始			
9:05 - 9:30	発表9	研究発表 呉人 恵	日本における北方諸言語研究の展望:日本北方言語学会設立を機に	江畑冬生
9:30 - 9:55	発表10	研究発表 森田耕司	イルクーツクにおけるポーランド語教育の歴史と現在	江畑冬生
9:55 - 10:20	発表11	研究発表 永山ゆかり	アリュートル語辞書編纂の諸問題	江畑冬生
10:20 - 10:45	発表12	研究発表 松本 亮	ハンティ語の側面音についての考察	江畑冬生
10:45 - 10:55	休憩			
10:55 - 11:20	発表13	研究発表 佐々木史郎	ハンティの織機と織物	渡邊日日
11:20 - 11:45	発表14	調査報告 高倉浩樹	雪解け水と貯水池をめぐる民俗土木技術:永久凍土と文化をめぐる試論	渡邊日日
11:45 - 12:10	発表15	調査報告 井上岳彦	D. ショルコヴィツ新著『誰も異族人を救わない、その幸せは彼ら自身にある:ブリヤート人及びカルムイク人に関する歴史民族誌論文史料集』(2018)を読む	渡邊日日
12:10 - 12:30	発表16	調査報告 大西秀之	アムール川流域におけるナーナイ系住民の漁撈活動:GIS調査データを中心に	渡邊日日
12:30	閉会			